

CAMPUS NEWS RIKKYO NIIZA

No.89

— July 2024 —



- 特集 -

自分の学びを発見する
新たな世界の扉が開く

自由選択科目

- INTERVIEW -

卒業生インタビュー

「自分と真剣に向き合った中高時代

大人になっても夢を追う決断力が身についた」



立教新座中学校・高等学校

自分の学びを発見する 新たな世界の扉が開く

自由選択科目 高校

高校3年生が履修する「自由選択科目」は、生徒の多様な進路、多様な興味関心に応えられるよう設置されています。

講座は、文学作品や歴史を深く研究する講座、学力補強を目的にした講座、複数教科を横断的に学ぶ講座、大学受験を意識した講座など多種多様。教科の教員や立教大学の教員が、自身の専門性を生かした分野で独自に設置した講座で、毎年度、80以上開講しています。

毎年、継続して開講されている講座もあれば、単年度のものもあり、定員の上限はありますが、希望者が1人でも開講されることが特徴です。卒業研究論文の指導を行う講座も置かれています。

生徒は、自分の興味や将来の目標に応じて3～5講座を選択。月曜から金曜の1・2時間目の時間割を自由に組み立てます。

生徒自身がよく考え、主体的に選択することで、学問や研究に対する意欲を高め、「自分だけの学び」を深めていきます。



2024年度 「自由選択科目」講座一覧

受験国語	元素誕生のからくり	ラテン語
近現代小説をよむ	環境生態学	ドイツ語A
現代思想とポップカルチャー	大学への化学	ドイツ語B
国際関係の研究	解剖A	フランス語A
京都論	解剖B	フランス語B
日本史演習	相対性理論に基づく宇宙論と測定	中国語A
地理演習	人類はいかにして原子を認識していったか	中国語B
ハワイの歴史	物理α(4単位)	イタリア語A
地域史研究	物理β(4単位)	イタリア語B
資料で読み解く世界史探究	生物(4単位)	TOEFL Preparation
世界史近現代の探究	スポーツ方法論(サッカー)	Myths & Cultures
世界史演習	スポーツウエルネス基礎	Canada: Past and Present
地球科学と防災	美術(3年)	Classical Studies
生命倫理と人権	立体造形	聖書と現代
異文化コミュニケーションと心理学	音楽表現演習	聖書と人権
主権国家と国際政治	書道表現演習	共観福音書講読
数学III α(4単位)	総合英語A1	聖書と、よくある話
数学III β(4単位)	英語表現・作文	茶の湯とキリスト教のおもてなし
総合数学演習	英検2級受験対策	仕立て
ヒトの生物学A	映画の英語	プログラミング入門
物理実験	スペイン語	実践的リーダーシップ
分子生物学入門	朝鮮語	リーダーシップ・コミュニケーション実践
『測る』と分子が見えてくる!	ロシア語	卒論演習(17講座)
化学特講	アラビア語	



CASE 1



高校3年 大村 樹熙
Itzuki Omura

好きなことを学べる楽しさを実感

「自由選択科目」は、自分で講座を選択するところが大学生のようだと感じました。先輩の話や講座概要から気になった講座のガイダンスを聞き、中でもおもしろそうだった講座を選択しました。1年間、毎週2時間履修していくものなので、自分が楽しめるかを重視しました。「仕立て」の授業では、手縫いで浴衣を縫っています。採寸して型紙を作り、縫い目がまっすぐになるように縫っていく作業は、最初は難しかったものの、次第に慣れてきました。余計なことを考えていると雑になるので、短い時間でも集中してクオリティを維持するようにしています。自分でも技術の向上を実感しており、少しのほつれや破れなら自分で直せそうだな、と自分の着ている服や持ち物の見方も変わってきました。「相対性理論に基づく宇宙論と測定」の授業では、グループで仮説を立て、それに基づいた実験を行い結果を考察します。宇宙に興味があるため、物理、プログラミング、数学を駆使して意見交換する時間がとても楽しいです。大学受験のためではない、自分の好きなことが学べる楽しさを感じています。

SCHEDULE

1週間のスケジュール

- 月 元素誕生のからくり PICK UP!
- 火 相対性理論に基づく宇宙論と測定 PICK UP!
- 水 仕立て PICK UP!
- 木 【卒】総合数学演習
- 金 人類はいかにして原子を認識していったか

CASE 2



高校3年 橋本 謙太郎
Kentaro Hashimoto

言語と文化を学び視野を広げたい

多様な選択肢の中から、絵、習字、語学、小説と興味を優先してさまざまなジャンルをバランスよく組み合わせました。中でもアラビア語は、ほかの学校ではなかなか学べないと思い、ぜひやってみたくて受講を決めました。担当の相澤先生は、頻繁にイラクなどアラブ諸国に出かけていて、ただ言語を教えてくださいただでなく、音楽や演劇、現地に暮らす人たちの日常についても話してください。イラクなど中東地域は紛争についてのニュースばかり目にはしますが、それだけではなく、新しい世界を知ることができ、視野が広がっていくと感じています。先生のエピソードは刺激的でおもしろく、僕も行ってみたいと思うようになりました。「近現代小説を読む」は、1年生の国語(現代の国語)でいろいろな小説を読んでおもしろいなと感じ、もっと違った視点で小説を読み、理解を深めたいと思って履修しました。「美術」では、初めて油絵に挑戦して楽しかったです。「自由選択科目」は月曜から金曜の1、2時間目に設置されています。毎朝、自分で選んだ興味のある講座が受けられるので、良い1日の始まりになっていると思います。

SCHEDULE

1週間のスケジュール

- 月 美術(3年) PICK UP!
- 火 【卒】卒論演習G01
- 水 アラビア語 PICK UP!
- 木 書道表現演習
- 金 近現代小説を読む

PICK UP 01 仕立て

「浴衣」を手縫いで仕立てます。布を裁って、縫い合わせ、衣服を作る。自分の手にあった針を探し、繰り返し練習して自分の手で感覚をつかみます。探りながら進めることで、新たな発見があるかもしれません。



TEACHER'S VOICE

担当 千葉 満津子 先生
Matsuko Chiba

和裁の魅力は、日本人の知恵と繊細な技法、そして、縫い上げる人の思いが、強く表れることです。授業では、自分や友だちの作品からそれらを感じ取ることで、競い合いから学び合い、認め合う場へと変わり、生徒同士が高め合っているようです。一枚の布から知恵と技法を積み重ね、順序立てて仕上げる過程で得られる充実感、着用した際の馴染み感、帯を締めたとときの凛とした気持ちを感じられるのが本授業の魅力です。さらに、時代や文化的背景を学ぶことで、命あるものを大切にすることを忘れないでほしいと願っています。

PICK UP 02 相対性理論に基づく宇宙論と測定

1学期は「国際宇宙ステーションに代表される無重力状態を再現し、加速度センサー(M5Stack Core2)を用いて確認せよ」という課題にグループで取り組んでいます。STEAMを意識した授業で、受講者全員で意見交換しながら課題を進めています。



PICK UP 03 アラビア語

アラビア語は20以上の国と地域で、3億人もの人々が話し、国連の公用語にもなっている国際語のひとつ。まずは右から左につなげて書くアラビア文字を覚え、日常使っている身近な言葉や簡単な挨拶からはじめて、歴史や文化の解説も交えながらアラビア語の世界に触れていきます。

TEACHER'S VOICE

担当 相澤 恭行 先生
Yasuyuki Aizawa

言語を学ぶことは文化を学ぶこと。イスラム文化が強く反映されているアラビア語には、日常会話に「アッラー」(神)が頻繁に登場するなど、日本の文化とは全く異なるバックボーンや文化的背景が見えてきます。アラビア語は、現代の欧米中心の文明以前にひとつのグローバル化を創り出した歴史があり、今も国際語として実は汎用性が非常に高い言語です。挨拶だけでも覚えればコミュニケーションの幅が広がり、誤解を減らし、紛争を避ける助けになるかもしれません。異なる視点や言語構成を知ること、他の言語を学ぶ際にも有益です。この本質的な視点を生徒たちにも意識してもらいたいと考えています。



PICK UP 04 美術

近・現代の名画の模写を通じて油絵制作の基本を学びます。また、ボールペンや鉛筆でデッサンも描きます。高校1年で美術を受講していない生徒でも選択可能です。



自分と真剣に向き合った中高時代 大人になっても夢を追う決断力が身についた

2012年度卒業生 / 立教大学経営学部卒

府川 勇介 さん

Yusuke Fukawa

Profile

2010年3月 立教新座中学校卒業
2013年3月 立教新座高等学校卒業
2013年4月 立教大学経営学部国際経営学科入学
2016年6月 大学休学中に、株式会社 結JAPANを共同設立
2018年3月 立教大学経営学部国際経営学科卒業
2023年4月 ソニーグループ株式会社にて、企画マーケティング部プロダクトマネージャーを務める

お互いの成長を喜び合える仲間ができた

私が立教新座を選んだ理由は、学校説明会で校舎を見学した際に「こんな広々とした環境で学生生活を過ごせたら楽しいだろうな」と感じたからです。実際に入学してみると、その環境の素晴らしさに加えて、気の合う仲間たちとのかけがえのない出会いがありました。

特に卓球部の仲間たちとは、卒業後もみんなで集まるなど、良い関係が続いています。先輩や後輩も時々顔を出してくれるので、横のつながりだけでなく、縦のつながりも強いんです。もともと卓球部に入ったのは、人が良さそうなメンバーだなと思ったからです。部活の仲間との思い出は数え切れませんが、夏休み、午前中に練習を終え、夕方までフットサルやゲームをしたことなど、一日中一緒に過ごしたことを懐かしく思い出しますね。

今でも誰かが「新しいことに挑戦する」となれば、みんなが趣味や特技を生かして協力します。6年間、同じ思い出や経験を共有しているからこそ、大人になってもお互いの成長を見守り、支え合えるのでしょう。困ったときに助け合える仲間がいるのは心強いです。

一つひとつの選択にしっかり向き合ってきた

立教で良かったのは、生徒の自主性を尊重する校風のおかげで、自分で考え、選択し、行動する経験をたくさん積めたことです。高校3年からの自由選択科目では、文系や理系に関わらず幅広く好きなことを学びたかったので、得意だった数学系の講座、絵を描くのが好きなので美術、興味があった中国語など、5講座を選択しました。特に面白かったのは、日経サイエンスを読んでプレゼンテーションをする講座でした。紹介したい記事をピックアップしてみんなで分担して記事を読み、プレゼンテーションをする。関心のあることを掘り下げたり、他の人の意見を聞けたりしたことが非常に刺激的で面白かったです。協力し合いながら学びを深める良い機会になりましたし、プレゼンテーションのスキルも上がりました。

約90講座、さまざまな教科やジャンルの中から好きなことや自分がや

りたいことを選べるなんて、まるで大学みたいですよ(笑)。高校で自分の好きなことを基準に選択した科目を学んだ経験から、大学でも興味のある分野に集中して時間割を組むことができ、モチベーションを維持しながら学べました。

中高時代を振り返ると、日々の選択肢にちゃんと向き合っていたと思います。選択科目も、「とりあえずでいいや」と適当に選ばず、「何が楽しいだろうか」、「もっとやってみたいことは何だろう」と考えてから決めました。学生生活の中でついた「自分にとって何が良い選択なのか」を考える癖は、日々の小さな選択はもちろん、大学の学部を選ぶ時や、大学3年でインターンしようと思った時、さらには休学して起業しようと思った時など、さまざまな場面で生かされてきたと思います。生きていれば、小さなことから大きなものまで悩みはつきませんよね。その時に、誰かに答えを選んでもらうのではなく、きちんと自分で答えを出せるかどうかというのが、自分なりの道を考えることなのだと思います。

失敗も経験。こわがらずにやりたい道へ

大学3年の4月から人材系の会社でインターンを始め、翌年休学。その間、訪日旅行者向けのインバウンド施策をプロモーションする株式会社 結JAPANを共同設立しました。今は副業として携わりながら、ソニーグループでアプリデザインや新機能の企画立案を担当しています。先日、「OB講話」で高校1年生の前で話をさせていただいたとき、「失敗はこわくありませんでしたか？」と質問されました。その気持ちもよく分かりますが、失敗ではなく経験を培ったのだと思えばこわいものなんてなくなります。在学中に起業したときも、不安はゼロではありませんでしたが、うまくいかなかったとしてもそれを糧に進めばいいと考えていました。大切なのは、「自分がやりたいことか」、「楽しめる道を選んだかどうか」なのではないでしょうか。最初は不安でも、考えて決断する経験を重ねるうちに、自分の可能性はどんどん広がっていきます。立教はそれができる環境だと思うので、自分としっかり向き合って、好きなことを見つけていってください。

(取材:2024年6月)

<公式 Web サイト・SNSについて>

本誌の内容は、本校 Web サイトや SNS でもご覧いただけます。また、Web サイトや SNS では、本校での出来事など、日々の学校生活の様子が垣間見られるような情報や写真を発信しています。ぜひ、ご覧ください。



Webサイト



Facebook



Instagram



LINE



note

CAMPUS NEWS RIKKYO NIIZA

キャンパスニュース 立教新座

2024年7月10日発行 第89号
発行 / 立教新座中学校・高等学校 教務・入試広報課
〒352-8523 埼玉県新座市北野1-2-25
TEL.048-471-6648 [入試窓口]
<https://niiza.rikkyo.ac.jp/>